

令和2年2月 26 日

保護者各位

茨城県立竜ヶ崎第二高等学校長 宮本 順紀

卒業証書授与式に係る新型コロナウイルス感染症への対応について

向春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスについては、令和2年2月 20 日付で情報提供と、ご理解、ご協力のお願いをさし上げたところです。その後、令和2年2月 25 日付で文部科学省から「学校の卒業式・入学式等に関する考え方について」という文書が届きました。卒業証書授与式は、3年間の高校生活を締めくくる、学校として最も大切な行事であると認識しているところです。しかし、新型コロナウイルスに関しては、感染の拡大を防ぐために現在重要な時期に当たり、学校としても文部科学省、厚生省、県教育委員会など関係機関からの情報をもとに対処を進めさせていただく必要性がございます。そこで、誠に申しわけありませんが、次のとおり、卒業証書授与式を例年とは異なる内容で実施させていただきますことをご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 1 式典の内容を精選し、式典全体の時間を短縮します。
- 2 1, 2年生は参加を控え、卒業生、保護者、来賓、教職員等に参加者を制限します。
- 3 会場の椅子の間隔などを通常より広めにします。
- 4 式場の換気などを適宜実施します。
- 5 会場への入口にアルコール消毒液を設置しますので、ご協力ください。
- 6 マスクの用意がある場合はつけてください。
- 7 複数名での参加はできれば控えていただきますようお願いいたします。
- 8 発熱などの症状がある方、気になる症状がある方は参加をご遠慮ください。

なお、今後の状況の変化によっては、更なるお願いをする事態もあるかと思われま。ホームページ、緊急情報メールを通じて急ぎお知らせすることもあります。その際は、更なるご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。